



# NR CREDIT REPORT

## SHANGHAI RISHANG AUTOMOTIVE RUBBER PARTS CO., LTD.

上海日上车用橡胶件有限公司

中華人民共和国・上海市松江区 | 自動車用ゴム部品・ゴム成型品製造 (CN SIC C2919 / NACE 22.19) | 報告日: 2026年5月24日

### §1 参照情報

NR Reference	NRFY202650464
Client	サンプル株式会社 (Sample Company, Ltd.)
Client Reference	N/A (依頼元 Reference 未指定)
Subject Company	Shanghai Rishang Automotive Rubber Parts Co., Ltd. (上海日上车用橡胶件有限公司)
Country / Jurisdiction	中華人民共和国 (上海市松江区)
Industry	自動車用ゴム部品・ゴム成型品製造 (CN SIC C2919 / NACE 22.19)
Local Provider Reference	Confidential (withheld at NRating request)
Investigation / Report Date	2026年5月24日

### §2 信用情報

NRating <b>NR3</b>	NRPD FS Advance (Non-consol.) <b>1.5–3.0%</b>	NR ESG Grade <b>Grade C</b> Limited Disclosure
-----------------------	--	--

Moderate Risk	Moderate	
---------------	----------	--

◀ HIGH RISK			LOW RISK ▶		
Not Rated	NR1 High Risk	NR2 Elevated	<b>NR3 Moderate</b>	NR4 Low Risk	NR5 Very Low

**ESG Note:** 重大な環境・労務・制裁関連の adverse record は確認されていないが、独立系外資 100%出資企業として ESG 関連の能動的公開開示は限定的であり、サプライチェーン・人権分野の開示透明性は限定的水準である。→ See §19 for full ESG assessment.

**NRPD Commentary :** 当社は 1999 年 11 月設立の業歴 26 年・自動車用ゴム部品（ゴム/プラスチック成型部品・ホース・パッキン類）製造業者であり、CN SIC C2919（その他ゴム製品製造業）に区分される。Otsuka Technology Co., Ltd.（日本）が 100%出資する独資外商投資企業（WFOE）として運営されている。FY2024 業績は売上 RMB 28,059 千元（前期比+37.59%）・純利益 RMB 2,798 千元（前期比+235.10%）と前期赤字からの強い回復局面にあり、粗利率は FY2023 17.47% → FY2024 25.13%（+7.66pp）に改善した。但し FY2023 は純損失 RMB ▲2,071 千元を計上しており、収益の年度間変動は依然として高い。財務基盤の特徴は実質無借金（短期・長期借入金ゼロ）・現預金 RMB 64,359 千元保有（総資産比 67.0%）・自己資本比率 84.44%・流動比率 5.62x・当座比率 4.86x という極めて保守的なバランスシート構造にあり、短期支払能力・長期支払能力ともに良好水準である。Otsuka Technology Co., Ltd. の 100%親会社支援基盤および 26 年の事業継続実績は NRating にとってのプラス要素である。一方、FY2023 赤字計上の構造的要因（販管費比率の高さ・売上規模の小規模性）・DPO 251.95 日（仕入先支払長期化）・DSO 107.10 日（売掛回収長期化）は当社の運転資金構造上の特徴であり、中国製造業一般水準と比較して支払サイトが極端に長い点に留意が必要である。NRPD FS Advance v0.1 モデルに基づき、構造指標・体質指標の両軸を踏まえた最終 NRPD レンジは 1.5–3.0%（Moderate）と判定する。信用格付は計算上は NR4 寄りの水準にあるが、FY2023 赤字計上による収益安定性が見極めが未確立であることを踏まえ、保守的に NR3 を付与する。

### NRPD

Nonconsolidated

Model: NRPD FS Advance v0.1 NRPD: 1.5–3.0% Risk Level: Moderate

Consolidated

Model: N/A — 親会社 Otsuka Technology Co., Ltd. の単独連結財務は本調査範囲では非開示・連結ベース判定は実施せず

## §3 注意事項 (Watchpoints)

WP	Level	項目	記述
WP-1	<b>MEDIUM</b>	FY2023 赤字計上・収益年度間変動	FY2023 は売上 RMB 20,393 千元に対して営業損失 RMB ▲2,182 千元・純損失 RMB ▲2,071 千元を計上した一方、FY2024 は売上 RMB 28,059 千元（+37.59%）・純利益 RMB 2,798 千元（+235.10%）と急回復した。粗利率は FY2023 17.47% → FY2024 25.13%（+7.66pp）と改善したが、2 期間のみのトレンドでは収益安定性・景気感応度の見極めは限定的。→ See §16-2 詳細財務評価。

This report is furnished by Naker Rating K.K. in STRICT CONFIDENCE at your request for your exclusive use as an aid in determining the advisability of granting credit or insurance, and for no other purpose. Naker Rating K.K. does not guarantee the correctness of this report and shall not be liable for any loss or injury caused by the neglect or other act or failure to act on the part of said company and/or its agents in proceeding, collecting or communicating any information.

WP-2	<b>MEDIUM</b>	支払サイト極端な長期化 (DPO 251.95 日)	売掛金回転日数 (DSO) 107.10 日・買掛金回転日数 (DPO) 251.95 日・在庫回転日数 (DIO) 198.77 日と中国製造業一般水準 (DPO 60-120 日) を大幅に上回る支払サイト長期化が継続している。FY2023 DPO 252.90 日と比較すると変動は限定的だが、買掛金は親会社 (Otsuka Technology 関連取引) または日系部品調達網内の支払猶予である可能性を含み、独立第三者取引としての実質性評価には留保が必要。→ See §10 取引先・§14 財務ノート。
WP-3	<b>MEDIUM</b>	100%親会社 (Otsuka Technology Japan) の財務開示限定	当社株主は Otsuka Technology Co., Ltd. (日本) が単独で 100%保有する独資外商投資企業であるが、親会社単独の財務状況・業績規模・連結グループ構造・上場有無は本調査範囲では非開示。当社の信用基盤は親会社単独の支援能力に依存する側面が大きく、親会社財務情報の非開示は当社信用評価上の不確実性要因である。→ See §8 親会社・§16-3 リスクと安定性。
WP-4	<b>MEDIUM</b>	労働関係訴訟の継続的発生	現地調査範囲では 2010 年・2016 年・2018 年・2020 年・2024 年・2025 年と計 6 件の開廷通知 (労働契約紛争 5 件+健康権紛争 1 件) が確認される。確定判決・執行記録には至っていないが、約 15 年間にわたり恒常的に労働紛争が発生している点は、人事管理・労務体制上の構造的課題の存在を示唆する。従業員数 58 名の小規模企業として、この訴訟頻度は業界一般水準を上回る水準と評価される。→ See §12 訴訟記録。
WP-5	<b>LOW</b>	登記関連当事者・経営陣の関連会社多数	法定代表者・董事長 Liu Yingjun 氏は当社の他にも Shanghai Otsuka Rubber & Plastics・Shanghai Xinli/Xinyi/Xinchong Rubber & Plastic・Shanghai Longli Rubber & Plastic・Shanghai Haohua Rubber & Plastic・Shanghai Changna Industry & Trade 等の関連ゴム/プラスチック関連企業 7 社の法定代表者または株主を兼任している。事業ドメイン重複・関連当事者間取引の独立性評価は本調査範囲では未確認。→ See §9 経営者・§16-3 リスクと安定性。
WP-6	<b>LOW</b>	市場監督検査における断続的な不良判定	上海松江区市場监督管理局による現地検査履歴 (2015-2025 年・19 件) では概ね「Good」評価が継続しているが、2015 年 4 月・2020 年 8 月・2021 年 12 月の「Poor」判定および 2022 年 11 月・2019 年 8 月の「需要整改」(要修正) 判定が散見される。2025 年 10 月の特種設備安全監督検

			査では「整改完了」が確認されており、現時点で重大な未解決事案は確認されない。→ See §11 §3.12 市場監督現地検査。
--	--	--	---

#### §4 NR 与信限度額

項目	金額	備考
適用モデル	NRPD FS Advance v0.1 (FS Model Ver.2 基底)	4 項目 (現預金・売掛金・買掛金・短期借入金) 開示済。短期借入金ゼロのため負債項目は買掛金のみで構成される。
Revenue Basis	Reported Sales: RMB 28,059 千元 (FY2024, Non-consolidated)	(JPY 換算 約 6 億 1,170 万円・21.8 JPY/CNY)
Gross Credit Limit	RMB 30,692 千元 (JPY 669,085,000)	Cash×0.5+AR×0.7-AP×0.5-STB×0.5。短期借入金ゼロ。
Net Credit Limit (per payee)	RMB 614 千元 (JPY 13,381,000)	想定支払先数 50 社 (売上区分 1 億超~10 億円)。Gross÷50=Net。
Local Provider Recommended Limit	RMB 1.0-1.4999 千万円 (=RMB 10,000-14,999 千元)	現地推奨: 1 取引あたり信用枠 RMB 100 万~149.99 万元・与信期間 60-90 日 (参考値)。NRating Operating Limit と乖離あり。
NRating Operating Limit (Recommended)	JPY 15,000,000 (per counterparty)	FS Model Net per payee (JPY 13.38M) 水準を基底とし、FY2023 赤字計上による収益年度間変動・支払サイト長期化 (DPO 252 日)・親会社財務開示限定の質的負荷を踏まえた保守的水準。現地推奨額 (RMB 100-150 万元・JPY 21.8-32.7M) に対しては約半額相当の保守値。
Currency	RMB (CNY) / JPY 換算は 1 CNY = 21.8 JPY (参考レート)	—
Recommended Terms	オープンアカウント 60-90 日 (中国 OECD カテゴリー2・通常水準)	リスク悪化兆候 (FY2025 赤字回帰・支払遅延・親会社支援変容) 顕在化時は前払比率引上げ・取引枠縮小を検討。

備考: 当社は実質無借金 (総借入金ゼロ)・現預金 RMB 64,359 千元保有・自己資本比率 84.44%という極めて保守的なバランスシート構造にあり、Local Provider 推奨額 RMB 100-150 万元 (Credit Term 60-90 日) の信用供与基盤は確認される。一方、当社の事業規模は売上 RMB 28M (JPY 約 6.1 億円) の中堅小規模水準であり、FY2023 赤字計上の構造的解消が確認

されるまでの間、NRating Operating Limit は FS Model Net per payee (JPY 13.38M) 近辺の JPY 15,000,000 を上限とすることが妥当と判断する。

## §5 概要サマリー

KPI	FY2024 ★ / 前期比	備考
売上高	RMB 28,059 千元 / +37.59%	FY2023 赤字後の急回復局面
営業利益	RMB 3,016 千元 / +5,198 千元改善	前期 RMB ▲2,182 千元 → 黒字転換
純利益	RMB 2,798 千元 / +235.10%	前期 RMB ▲2,071 千元 → 黒字転換
純利益率	9.97% / +20.13pp	前期 ▲10.16% → +9.97%
総資産	RMB 96,066 千元 / +6.32%	保有資産は微増・健全水準維持
自己資本比率	84.44% / ▲2.24pp	極めて保守的水準
流動比率	5.62x / ▲0.86	短期支払能力は良好
当座比率	4.86x / ▲0.44	在庫除外でも非常に高水準
実質有利子負債	ゼロ	短期・長期借入金ともゼロ・実質無借金
従業員数	58 名 (FY2024)	業界小規模
業歴	26 年 (1999 年 11 月設立)	事業継続性 確認
税務信用格付	FY2025 A / FY2024 A / FY2017-2022 主に A	国家税務総局上海市税務局・9 期中 7 期 A 格付

## §6 会社概要

### 【所見】

当社は 1999 年 11 月 3 日に上海市松江区新橋鎮で設立された有限責任公司（外国法人独資）であり、業歴 26 年を有する。Otsuka Technology Co., Ltd.（日本）が単独で 100%出資する独資外商投資企業（WFOE）として運営されており、登記資本金は USD 8,100,000（払込資本金は FY2024 末で RMB 66,902 千元）。主要事業は自動車用ゴム/プラスチック成型部品（ホース・パッキン・リング・防振/絶縁/シール/断熱部品）の製造であり、輸出入権を保有している。業種→ードは CN SIC C2919（その他ゴム製品製造業）に分類される。経営陣は法定代表者・董事長 Liu Yingjun 氏・副董事長 Da Zhongliang 氏・董事 Du Bianjiangshi 氏・監督役 Qing Shuichuanqi 氏の 4 名体制である。

### 【登記情報】

会社名（英文）	Shanghai Rishang Automotive Rubber Parts Co., Ltd.
---------	--

会社名（中文）	上海日上车用橡胶件有限公司
旧社名	公開記録上、旧社名情報は確認されず（変更登記なし）
統一社会信用→ード	913100006074106479
登記機関	上海市市場監督管理局（Shanghai Market Supervision and Administration Bureau）
設立日	1999年11月3日
営業期間	1999年11月3日～2049年11月2日（50年間）
登記資本金	USD 8,100,000（USD 810万）
払込資本金	RMB 66,902 千元（2024 年末時点・人民元換算ベース）
法人形態	有限責任公司（外国法人独資）／ Limited liability company (sole foreign corporation)
法定代表者	Liu Yingjun（董事長）
登記住所	中華人民共和国 上海市 松江区 新橋鎮 陳春公路 361 号（No. 361 Chen Chun Highway, Xinqiao Town, Songjiang District, Shanghai）
業種→ード	CN SIC C2919 『その他ゴム製品製造業（Other rubber products manufacturing）』／ NACE 22.19（その他ゴム製品製造）
経営範囲	許可項目：貨物・技術の輸出入。一般項目：自動車用ゴム/プラスチック部品・ゴム/プラスチック管・リング・パッキン（防振・絶縁・シール・断熱用）およびゴム/プラスチック金型の製造、自社製品・ゴム/プラスチック製品・自動車部品・機械設備および部品・労働保護用品・電子製品・金型の販売
輸出入権	有
上場有無	非上場（証券→ードなし）
ウェブサイト	非公開（——）
運営状態	存続（在営・開業・在冊）／ Existing
税務信用格付（直近）	A（国家税務総局上海市税務局・2025 年度）
USDA 国→ード	CHN（中華人民共和国）
従業員数（公示）	58 名（FY2024・市場監督管理局報告ベース）

### 【主要登記変更履歴】

現地調査範囲では当社の登記変更（社名変更・経営範囲拡張・株主変更・登記資本金増減・登記住所変更等）に関する公開記録は確認されない。1999年設立以降、登記情報は概ね現状ベースで継続している。

## §7 所在地・拠点情報

本社・登記所在地	中華人民共和国 上海市 松江区 新橋鎮 陳春公路 361 号
管轄行政区	上海市松江区（Shanghai Municipality, Songjiang District）
立地特性	上海市西郊の松江区新橋鎮工業集中エリア内。長江デルタ地域の中核製造拠点。上海市内・浦東国際空港・上海港（洋山港・外高橋港）への物流アクセス良好
分公司（支店）	現地調査範囲では当社名義の登記分公司は確認されず
子会社	現地調査範囲では当社名義の直接投資先（子会社）登記は確認されず
用地形態・面積	本調査範囲では工場用地形態（自社所有・賃借）・敷地面積・建屋面積は非開示

## §8 子会社・関連会社

### 【親会社（主要持株株主）】

親会社	Otsuka Technology Co., Ltd.（日本）
出資比率	100%（独資外商投資企業 WFOE）
出資額	USD 8,100,000（登記資本金全額）
親会社情報	親会社単独の財務状況・業績規模・連結グループ構造・上場有無・本店所在地詳細は本調査範囲では非開示。日本法人としての登記情報・取扱事業領域も限定的情報のみ
上場親会社・グループ	本調査範囲では非開示（親会社のグループ全体の上場有無は確認できず）

### 【関連会社（経営陣を介した間接関係）】

会社名	関連性	概要
Shanghai Otsuka Rubber & Plastics Co., Ltd.（上海大塚橡胶塑料有限公司）	法定代表者・董事長 Liu Yingjun 氏が法定代表者・董事長を兼任	上海所在の関連ゴム・プラスチック製造会社。当社経営陣兼任関係。事業ドメイン重複・関連当事者間取引の独立性評価は本調査範囲では未確認
Shanghai Xinli Rubber & Plastic Products Factory（上海新利橡塑制品厂）	Liu Yingjun 氏が 100%出資・法定代表者	上海所在の関連ゴム・プラスチック製品製造事業所。当社経営陣の個人保有関連会社
Shanghai Xinyi Rubber & Plastic	Liu Yingjun 氏が 100%出	上海所在の関連ゴム・プラスチック製品

Products Co., Ltd. (上海新仪橡塑制品有限公司)	資・法定代表者・執行董事	製造会社。当社経営陣の個人保有関連会社
Shanghai Longli Rubber & Plastic Products Co., Ltd. (上海龙力橡塑制品有限公司)	Liu Yingjun 氏が 90%出資・法定代表者・執行董事	上海所在の関連ゴム・プラスチック製品製造会社。当社経営陣の個人保有関連会社 (90%出資)
Shanghai Xinchong Rubber & Plastic Products Factory (上海新冲橡塑制品厂)	Liu Yingjun 氏が 100%出資・法定代表者	上海所在の関連ゴム・プラスチック製品製造事業所
Shanghai Changna Industry & Trade Co., Ltd. (上海长纳工贸有限公司)	Liu Yingjun 氏が 10%出資・監督役	上海所在の関連工業・貿易会社 (少数出資・監督役)
Shanghai Haohua Rubber & Plastic Products Co., Ltd. (上海浩华橡塑制品有限公司)	Liu Yingjun 氏が法定代表者・執行董事	上海所在の関連ゴム・プラスチック製品製造会社
Shanghai Longli Rubber & Plastic Products Co., Ltd. Branch 1 (上海龙力橡塑制品有限公司分公司一)	Liu Yingjun 氏が法定代表者	Shanghai Longli の分公司 (支店)

### 【当社の直接投資・分公司】

現地調査範囲では当社名義の直接投資 (子会社) ・分公司 (支店) の登記は確認されず。当社は単独運営の自動車部品 WFOE として活動している。

## §9 経営者・株主情報

### 【株主構成】

株主名	出資額	持株比率
Otsuka Technology Co., Ltd., Japan (日本人)	USD 8,100,000 (USD 810 万)	100.00%

注：登記資本金は出資総額ベース USD 8,100,000 (USD 810 万)、払込資本金は FY2024 末で RMB 66,902 千元 (人民元換算ベース)。Subject Company の支配株主は 1 社の海外法人 (Otsuka Technology Co., Ltd., Japan) であり、登記情報は当社が公示した自己申告ベースに限定される。親会社単独の登記情報・財務情報・事業情報は本調査範囲では非開示。

### 【主要経営陣】

氏名	役職	備考	兼任・関連リスク
Liu Yingjun	董事長 (Chairperson) ・ 法定代表者	当社の最高経営責任者・法定代表者として登記。経営全般を統括する立場	Shanghai Otsuka Rubber & Plastics (法定代表者・董事長) / Shanghai Xinli Rubber & Plastic Products Factory (100%出資・法

This report is furnished by Naker Rating K.K. in STRICT CONFIDENCE at your request for your exclusive use as an aid in determining the advisability of granting credit or insurance, and for no other purpose. Naker Rating K.K. does not guarantee the correctness of this report and shall not be liable for any loss or injury caused by the neglect or other act or failure to act on the part of said company and/or its agents in proceeding, collecting or communicating any information.

			定代表者) / Shanghai Xinyi Rubber & Plastic Products (100% 出資・法定代表者・執行董事) / Shanghai Longli Rubber & Plastic Products (90%出資・法定代表者・執行董事) / Shanghai Xinchong Rubber & Plastic Products Factory (100%出資・法定代表者) / Shanghai Changna Industry & Trade (10%出資・監督役) / Shanghai Haohua Rubber & Plastic Products (法定代表者・執行董事) / Shanghai Longli Rubber & Plastic Products Branch 1 (法定代表者)
Da Zhongliang	副董事長 (Vice Chairperson)	当社の副董事長として登記。Liu Yingjun 氏に次ぐ経営陣ポジション	当社のみ。他関連会社での登記兼任は本調査範囲では確認されず
Du Bianjiangshi	董事 (Director)	当社の董事として登記。経営陣の一員	Shanghai Otsuka Rubber & Plastics (董事)
Qing Shuichuanqi	監督役 (Supervisor)	当社の監督役 (Supervisor) として登記。会社法上、経営の独立監査機能を担う立場	Shanghai Otsuka Rubber & Plastics (監督役)

### 【法定代表者プロフィール】

Liu Yingjun 氏は当社の董事長・法定代表者として登記されており、当社の経営権を実質的に掌握する立場である。同氏は当社の他にも Shanghai Otsuka Rubber & Plastics・Shanghai Xinli/Xinyi/Xinchong Rubber & Plastic・Shanghai Longli Rubber & Plastic・Shanghai Haohua Rubber & Plastic・Shanghai Changna Industry & Trade 等計7社以上のゴム・プラスチック製造関連企業の法定代表者・株主を兼任している。事業ドメインが当社と同一ないしは隣接領域（ゴム/プラスチック成型品製造）に集中している点は、関連当事者間取引の存在可能性・グループ内資源配分の独立性評価上の論点となる。個人プロフィール（学歴・職歴・国籍等）は本調査範囲では非開示。

### 【監督役プロフィール】

Qing Shuichuanqi 氏は当社の監督役 (Supervisor) として登記されており、関連会社 Shanghai Otsuka Rubber & Plastics でも監督役を兼任している。会社法上、監督役は経営の独立監査機能を担うが、当社および関連会社で同一人物が監督役を兼任する構造は、独立第三者性の確保の点で限定的な体制と評価される。個人プロフィール（学歴・職歴・国籍等）は本調査範囲では非開示。



主要事業	自動車用ゴム/プラスチック成型部品の製造（ホース・リング・パッキン・防振/絶縁/シール/断熱部品）／ ゴム/プラスチック金型の製造／ 自社製品・ゴム/プラスチック製品・自動車部品・機械設備・労働保護用品・電子製品・金型の販売／ 貨物・技術の輸出入
主要製品ライン	①自動車用ゴム成型部品（ホース・パッキン・シール・リング類）／②自動車用プラスチック成型部品／③防振・絶縁・シール・断熱用ゴム/プラスチック部品／④ゴム/プラスチック金型／⑤輸出入対応 OEM 部品
業種区分	CN SIC C2919（その他ゴム製品製造業）／ ISIC 2219（その他ゴム製品製造）／ NACE 22.19（その他ゴム製品製造）
顧客セグメント	自動車部品 Tier-1/Tier-2 サプライヤー・自動車 OEM メーカー（中国国内および輸出向け）
輸出入権	保有（貨物進出口・技術進出口）

### 【保有資格・許認可】

資格種別	番号	有効期間
環境管理体系認証（ISO 14001 相当）	11724EU0054-01R2M	2026-01-19 ～ 2027-01-24
品質管理体系認証（ISO 9001 相当）	11724QU0186-01R2M	2026-01-19 ～ 2027-01-24
汚染物排出登記証	913100006074106479001W	—（有効期間記載なし）

### 【購買情報（主要仕入先）】

項目	内容
主要仕入先	現地調査範囲では個別社名・取引比率・調達条件はすべて非開示 ("No relevant information was found possibly because such information was not updated timely or has not been released.")
原材料分類（推定）	製品ライン（自動車用ゴム/プラスチック成型部品）から推定すると、合成ゴム（NBR/EPDM/シリコンゴム等）・天然ゴム・カーボンブラック・各種フィラー・加硫剤・添加剤・プラスチック原料（PP/PA/PBT等）・金属インサート部品が中心と見られる
調達リスク	個別仕入先非開示のため集中度・地政学リスクの独立評価困難。但し買掛金回転日数（DPO）は 251.95 日と中国製造業一般水準（60-120 日）を大幅に上回り、親会社（Otsuka Technology Japan）または日系系列内部の仕入猶予である可能性を含む

### 【販売情報（主要販売先）】

項目	内容
主要販売先	現地調査範囲では個別社名・取引比率・販売条件はすべて非開示
販売チャネル（推定）	B2B（自動車部品 Tier-1/Tier-2 サプライヤー・自動車 OEM メーカー）を主体とした業務用販売と見られる。当社は輸出入権を保有し、海外向け販売チャネルへのアクセスも備わる
回収サイト	売掛金回転日数（DSO）107.10 日と中国製造業一般水準（90-120 日）の中上限近辺にあり、回収サイトはやや長め。前期（DSO 81.88 日）からは+30.80%（25.22 日）長期化

### 【商標・特許・知的財産】

項目	内容
商標	現地調査範囲では当社名義の商標登録情報は確認されず（"No relevant information was found"）
特許	現地調査範囲では当社名義の特許登録情報は確認されず（"No relevant information was found"）
ソフトウェア著作権	現地調査範囲では当社名義のソフトウェア著作権登録情報は確認されず（"No relevant information was found"）
注記	知的財産公開記録の不見は中国製造業中堅小規模企業として珍しくない。当社の競争力基盤は親会社（Otsuka Technology Japan）の技術・設計・工程ノウハウへのアクセスに依存する可能性が高い

### 【電子商取引・公開チャネル】

当社は公開ウェブサイトを運営しておらず（URL 欄: ——）、公開 EC チャネル（Alibaba、京東等）での直接販売は本調査範囲では確認されない。B2B（自動車部品供給・OEM 部品輸出）が主体と見られる。

## §11 支払情報・銀行情報

### 【支払履歴】

現地調査範囲では当社名義の被執行者（Judgement Debtor）記録・失信被執行人（Dishonest Judgement Debtor）登録・税務滞納（Tax Arrears）はすべて「該当なし」。支払履歴に関する個別ネガティブ情報は確認されない。但し本調査は中国一般信用調査の範囲内であり、サプライヤー宛・銀行宛の個別支払遅延履歴は照会対象外である。

### 【銀行情報】

主取引銀行の名称・支店・口座種別・与信枠・担保等の個別情報は、本調査範囲（中国内資企業に対する一般信用調査）では個別非開示。但し FY2024 財務諸表上、短期借入金・長期借入金ともにゼロを計上しており、有利子負債総額はゼロ・実質無借金構造を維持している。現預金残高は RMB 64,359 千元（前期 RMB 58,128 千元から+10.72%）と豊富で、銀行ポジションは資金余剰側と見られる。

### 【抵当・質権・司法競売登記】

This report is furnished by Naker Rating K.K. in STRICT CONFIDENCE at your request for your exclusive use as an aid in determining the advisability of granting credit or insurance, and for no other purpose. Naker Rating K.K. does not guarantee the correctness of this report and shall not be liable for any loss or injury caused by the neglect or other act or failure to act on the part of said company and/or its agents in proceeding, collecting or communicating any information.

中華人民共和国の公的記録において、当社名義の不動産抵当（Mortgage）・動産抵当（Chattel Mortgage）・株式質権（Equity Pledge）・司法競売（Judicial Auction）登記はすべて「該当なし」。借入金ゼロおよび担保設定なしの状況は当社の財務独立性・資産フリー性を示唆する。

**【税務滞納・税務違反】**

§3.6 Tax Arrears・§3.16 Tax Violation は本調査時点でいずれも「該当なし」。税務信用等级付（国家税務総局上海市税務局・国家税務総局）は 2017・2018・2019・2021・2022・2024・2025 年が A 等級（最高位）を公示、2020 年・2023 年は N/A 表記となっている。中国の税務信用等级では N/A 表記は A 等級以外（B/C/D/M）の可能性を含むが、当社は 9 期中 7 期 A 格付を継続しており、税務→ンプライアンス姿勢は良好水準と評価される。

**【経営異常・重大違法】**

§3.11 Abnormal Operation（経営異常名簿）・§3.13 Serious Illegal Records（重大違法企業名簿）・§3.14 Frozen Shareholder Equity（株式凍結）・§3.15 Liquidation Information（清算情報）はいずれも「該当なし」。当社は経営継続中で重大な行政的ネガティブ登記は確認されない。

**【市場監督管理局の現地検査記録】**

検査機関	検査日	結果
Songjiang District Market Supervision Administration	2025-10-21	特種設備安全監督：要整改 → 整改完了
Shanghai Songjiang District Market Supervision Administration	2024-10-21	Food Operations / Daily Inspections: Good
Shanghai Songjiang District Market Supervision Administration	2023-11-03	Food Operations / Daily Inspections: Good
Shanghai Songjiang District Market Supervision Administration	2022-11-25	特種設備 / 通常検査：要整改
Shanghai Songjiang District Market Supervision Administration	2022-10-18	Food Operations / Daily Inspections: Good
Shanghai Songjiang District Market Supervision Administration	2021-12-08	Food Operations / Daily Inspections: Poor
Shanghai Songjiang District Market Supervision Administration	2021-06-16	Food Operations / Daily Inspections: Good
Shanghai Songjiang District Market Supervision Administration	2020-08-03	Food Operations / Daily Inspections: Poor
Shanghai Songjiang District Market Supervision Administration	2020-05-11	Food Operations / Daily Inspections: Good
Songjiang District Market Supervision Administration	2019-08-09	Shanghai Rishang Automotive Rubber Parts Co., Ltd.は管理強化・安全確保を要求された
Shanghai Songjiang District Market Supervision Administration	2019-08-09	特種設備 / 通常検査：問題なし

Shanghai Songjiang District Market Supervision Administration	2019-02-25	Food Operations / Daily Inspections: Good
Shanghai Songjiang District Market Supervision Administration	2018-05-31	Food Operations / Daily Inspections: General
Shanghai Songjiang District Market Supervision Administration	2017-03-14	Food Operations / Daily Inspections: Good
Shanghai Songjiang District Market Supervision Administration	2017-01-11	Food Operations / Daily Inspections: General
Shanghai Songjiang District Market Supervision Administration	2016-11-16	Food Operations / Daily Inspections: Good
Shanghai Songjiang District Market Supervision Administration	2016-08-01	Food Operations / Daily Inspections: General
Shanghai Songjiang District Market Supervision Administration	2016-07-18	Food Operations / Daily Inspections: General
Shanghai Songjiang District Market Supervision Administration	2016-02-22	特種設備 / 通常検査 : 問題なし
Shanghai Songjiang District Market Supervision Administration	2015-04-01	Food Operations / Daily Inspections: Poor

## §12 訴訟・法的記録

### 【訴訟 (List of Judgments)】

現地調査範囲では当社名義の判決記録 (Judgments) ・裁判所公告 (Court Announcements) はいずれも「該当なし」。確定判決を伴う訴訟リスクは現時点で確認されていない (中国の司法情報公開方式変更により、近年の新規案件は公開記録から消えるケースも存在し、本セクションの情報には欠損の可能性はある旨は留保)。

### 【執行記録 (Enforcement)】

§3.4.1 Record of Being Judgement Debtor (被執行者記録) ・ §3.4.2 Record of Being Dishonest Judgement Debtor (失信被執行人) は本調査時点で「該当なし」。執行段階に至った債権者からの訴訟リスクは確認されない。

### 【行政処分・環境処分】

§3.7 Environmental Penalty (環境処分) ・ §3.9-3.10 Administrative Penalty (行政処分 Source 1/Source 2) はいずれも「該当なし」。市場監督管理局の現地検査では「Poor」「General」「要整改」評価が散見されるが、確定的な行政処分には至っていない (§11 参照)。

### 【開廷通知 (Notices of Court Session ・ 係属中および確定済み)】

当事者属性	裁判所	相手方	日付	事由	案件番号
被告 (Defendant)	上海市閔行人 民法院	Li Hongzhao (Shanghai Minghui Labor	2025-06- 04	労働契約紛 争	(2025) 沪 0112 民初 11102 号

)		Dispatch Co., Ltd. と共同被告)			
被告 (Defendant )	上海市松江人 民法院	Xiang Jianbo	2024-05- 13	健康権紛争	(2024) 滬 0117 民初 2970 号
被告 (Defendant )	上海市松江人 民法院	Zhu Rong	2020-08- 19	労働契約紛 争	(2020) 滬 0117 民初 8720 号
被告 (Defendant )	上海市松江人 民法院	Zhang Feng	2018-09- 25	労働契約紛 争	(2018) 滬 0117 民初 14237 号
被上訴人 (Appellee)	上海市第一中 級人民法院	Liang Hui (控 訴人)	2016-12- 05	労働契約紛 争	(2016) 滬 01 民終 12157 号
被上訴人 (Appellee)	上海市第一中 級人民法院	Yan Shigang (控訴人)	2010-03- 02	労働契約紛 争	(2010) 滬一中民三 (民) 終字第 375 号

注：開廷通知 6 件のうち、労働契約紛争 5 件+健康権紛争 1 件であり、いずれも事業上の取引契約・債務関連訴訟ではなく労務・人事関連の個別紛争に集中している。確定判決・執行記録には至っておらず、当社の支払能力・事業継続性への直接的影響は限定的と評価される。但し 2010 年・2016 年・2018 年・2020 年・2024 年・2025 年と約 15 年にわたり恒常的に労働紛争が発生している点は、人事・労務管理体制上の構造的課題の存在を示唆する。従業員数 58 名の小規模企業として、この訴訟頻度は業界一般水準を上回る水準。

### 【ネガティブメディア】

当社・株主・経営陣に関する公開メディア上のネガティブ報道は本調査範囲では確認されない。§3.17 現地調査会社の集金記録も「該当なし」で、現地調査会社の独自データベース上のネガティブ情報は登録されていない。

## §13 業界情報

### 【業種定義・規模】

当社の主要業種→ードは CN SIC C2919 『その他ゴム製品製造業 (Other rubber products manufacturing)』に該当し、自動車用ゴム/プラスチック成型部品 (ホース・シール・パッキン・防振部品) の製造業に分類される。中国の自動車部品 (Auto Parts) 市場規模は USD 134.0 Billion (2024 年・MRFR 調査) であり、2025 年からは CAGR 5.9% で成長し 2035 年には USD 253.5 Billion に達する見通しである。中国は世界自動車生産シェア 29% を占める世界最大の自動車製造国であり、ゴム消費量でも世界最大の需要市場である。中国の自動車用ゴム成型部品 (Automotive Rubber Molded Components) 市場は Asia Pacific 地域シェア 43% を占める中核市場であり、グローバル市場の成長を牽引する立場にある。

### 【業界内における当社のポジション】

現地調査によれば、当社の登記資本金水準 (USD 810 万) は CN SIC C2919 配下の業界内において上位 3.56% (業界登録企業の 96.44% を上回る規模) に位置する。業界中堅クラスの上位企業に区分されるが、絶対水準では中国自動車部品業界 Top 層 (China FAW Group・Bosch China・Continental China・Denso China・Sumitomo Rubber 等の自動車部品 Tier-1 サプライヤー) との規模差は依然として大きい。当社の事業ポジショ

This report is furnished by Naker Rating K.K. in STRICT CONFIDENCE at your request for your exclusive use as an aid in determining the advisability of granting credit or insurance, and for no other purpose. Naker Rating K.K. does not guarantee the correctness of this report and shall not be liable for any loss or injury caused by the neglect or other act or failure to act on the part of said company and/or its agents in proceeding, collecting or communicating any information.

ンは Otsuka Technology Co., Ltd. (日本) 100%出資の日系 WFOE として、日系自動車 OEM および日系部品 Tier-1 サプライヤー向けの中国現地供給拠点としての位置づけが推定される。

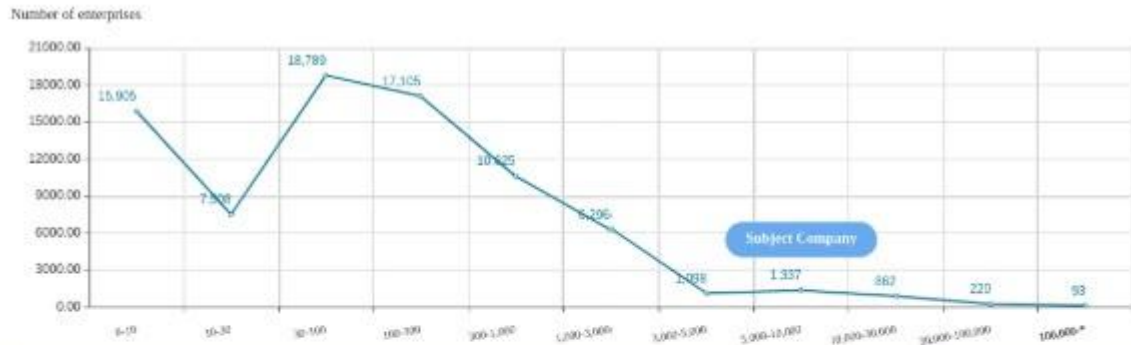
### 【マクロ需要・業界トレンド】

トレンド	詳細
中国自動車生産の世界シェア 29%	中国は世界自動車生産の 29% (2024 年) を占める世界最大の自動車製造国。中国国内自動車生産・販売台数は年間 2,700 万台超で安定推移し、ゴム部品・成型品の安定需要を支える
EV 移行加速とゴム部品需要構造変化	中国 NEV (新エネルギー車) 販売は 2024 年に 1,289 万台 (年間自動車販売シェア 40.9%) に達し、世界最大の EV 市場として確立。EV 向けゴム部品需要は内燃機関車向け (ベルト・ホース・ガスケット類) から、バッテリーシール・モーター防振・ワイヤーハーネス絶縁等の新カテゴリー需要にシフトしている
自動車用ゴム成型品市場の成長	中国を含む Asia Pacific 地域は世界市場シェア 43% (2023 年・2025 年同水準) を維持。グローバル自動車ゴム成型品市場は 2030 年までに USD 18.2 Billion に達する見通し (CAGR +7.7%・2022-2030)
環境規制強化と材料技術革新	中国は 2025 年から欧州 CO2 規制 (EU 7) に類似した排出規制を段階的導入。低 VOC・リサイクル可能ゴム素材・バイオベース合成ゴム需要が拡大し、技術革新投資が業界競争力の核心要素となっている
対米関税 145%とサプライチェーン再編	2025 年 4 月時点の米中相互関税 (米国 145% / 中国 125%) は中国自動車部品輸出に重大な影響を及ぼしており、中国部品メーカーは欧州・東南アジア・中南米向け輸出拡大によるリバランスを進行中
日系自動車 OEM の中国生産現地化	日系自動車 OEM (トヨタ・ホンダ・日産) の中国生産は 2024 年に約 400 万台規模で推移するが、中国 EV/NEV 市場での競争激化により縮小傾向。日系部品サプライヤーは中国内資 EV メーカーへの供給拡大にシフト中

### 【業界平均との比較】

指標	当社 (FY2024)	業界一般水準 (C2919 中国ゴム部品製造)
売上成長率 (YoY)	+37.59%	+5~+8% (業界平均推定・回復期)
粗利率	25.13%	15~25% (業界一般水準)
純利益率	9.97%	3~8% (業界一般水準)
ROE	3.45%	5~10% (業界一般水準)
ROA	2.91%	3~6% (業界一般水準)
自己資本比率	84.44%	30~50% (業界一般水準)

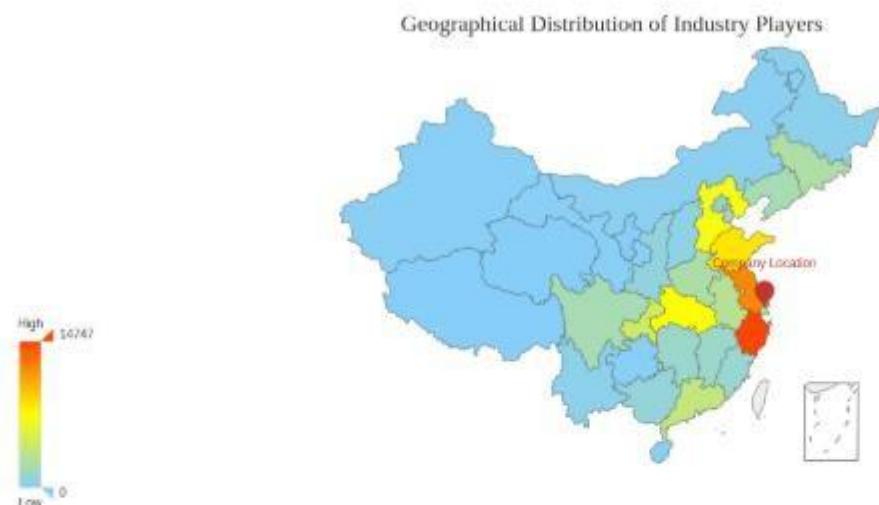
流動比率	5.62x	1.5~2.5x (業界一般水準)
DPO (買掛金回転日数)	251.95 日	60~120 日 (業界一般水準)



### Analysis of registered capital structure

Industry Registered Capital (RMB 10,000)	0	10	30	100	300	1,000	3,000	5,000	10,000	30,000	100,000
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	10	30	100	300	1,000	3,000	5,000	10,000	30,000	100,000	*
Number of enterprises	15,905	7,508	18,789	17,105	10,625	6,296	1,098	1,337	862	220	93

Geographical Distribution of Industry Players



Province	Number of enterprises
Zhejiang Province	14,747
Jiangsu Province	12,076
Shandong Province	8,371
Other provinces	46,636
Total	81,830

## §14 財務データ

通貨：人民元（RMB）。単位：千元。期間：FY2023（2023年12月31日終了）・FY2024（2024年12月31日終了、最新期）の2期分。単体（Non-consolidated）ベース。

### 【貸借対照表（Balance Sheet）】

科目	2024.12.31 ★	2023.12.31
現預金（Cash at Bank & in Hand）	64,359	58,128
売買目的金融資産（Financial Assets Held for Trading）	0	0
受取手形（Notes Receivable）	0	0
売掛金（Accounts Receivable）	8,233	4,575
その他未収入金（Other Receivables）	0	113
前払金（Advances to Suppliers）	0	1,012
棚卸資産（Inventories）	11,441	14,132

This report is furnished by Naker Rating K.K. in STRICT CONFIDENCE at your request for your exclusive use as an aid in determining the advisability of granting credit or insurance, and for no other purpose. Naker Rating K.K. does not guarantee the correctness of this report and shall not be liable for any loss or injury caused by the neglect or other act or failure to act on the part of said company and/or its agents in proceeding, collecting or communicating any information.

1年内回収長期資産 (Non-current Assets Due within One Year)	0	0
その他流動資産 (Other Current Assets)	0	0
流動資産合計 (Total Current Assets)	84,033	77,960
固定資産・純額 (Fixed Assets - Net Value)	11,181	11,364
建設仮勘定 (Construction in Progress)	0	0
長期投資 (Long-term Investment)	0	0
無形資産 (Intangible Assets)	852	1,029
繰延資産 (Deferred Assets)	0	0
長期前払費用 (Long-term Prepaid Expenses)	0	0
その他非流動資産 (Other Non-current Assets)	0	0
非流動資産合計 (Total Non-current Assets)	12,033	12,393
資産合計 (Total Assets)	96,066	90,353
短期借入金 (Short-term Borrowings)	0	0
支払手形 (Notes Payable)	0	0
買掛金 (Accounts Payable)	14,502	11,662
その他未払金 (Other Payables)	56	62
前受金 (Advances from Customers)	0	0
未払賃金 (Employee Benefits Payable)	86	172
未払税金 (Taxes Payable)	307	141
1年内返済長期負債 (Non-current Liabilities Due within One Year)	0	0
その他流動負債 (Other Current Liabilities)	0	0
流動負債合計 (Total Current Liabilities)	14,951	12,037
長期借入金 (Long-term Borrowings)	0	0
長期未払金 (Long-term Payables)	0	0
社債 (Bonds)	0	0

This report is furnished by Naker Rating K.K. in STRICT CONFIDENCE at your request for your exclusive use as an aid in determining the advisability of granting credit or insurance, and for no other purpose. Naker Rating K.K. does not guarantee the correctness of this report and shall not be liable for any loss or injury caused by the neglect or other act or failure to act on the part of said company and/or its agents in proceeding, collecting or communicating any information.

その他非流動負債 (Other Non-current Liabilities)	0	0
非流動負債合計 (Total Non-current Liabilities)	0	0
負債合計 (Total Liabilities)	14,951	12,037
払込資本金 (Paid-in Capital)	66,902	66,902
資本剰余金 (Capital Reserves)	0	0
利益剰余金準備 (Surplus Reserves)	11,784	11,710
繰越利益 (Undistributed Profit)	2,429	-296
純資産合計 (Total Shareholders' Equity)	81,115	78,316
負債及び純資産合計	96,066	90,353

### 【損益計算書 (Profit & Loss)】

科目	2024 ★	2023
売上高 (Revenues from Main Operations)	28,059	20,393
売上原価 (Cost of Main Operations)	21,009	16,831
営業税金及び附加 (Taxes and Surcharge for Main Operations)	556	631
主営業務利益 (Profits from Main Operations)	6,494	2,931
販売費用 (Selling Expenses)	247	287
一般管理費 (General and Administrative Expenses)	4,959	5,458
財務費用 (Financial Expenses・受取利息超過時は負)	-1,728	-632
その他営業費用 (Other Expenses)	0	0
投資収益 (Investment Income)	0	0
その他営業利益 (Profits from Other Operations)	0	0
営業利益 (Operating Profits)	3,016	-2,182
営業外収益 (Non-operating Income)	29	118

営業外費用 (Non-operating Expenses)	0	3
税引前利益 (Total Profits)	3,045	-2,067
法人税 (Income Tax)	247	4
当期純利益 (Net Profits)	2,798	-2,071

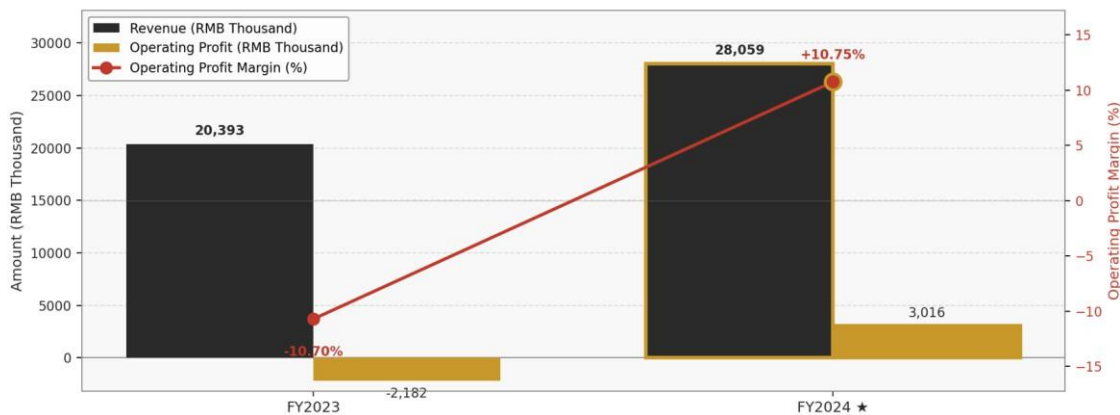
### 【主要財務比率】

指標	2024 ★	2023
売上成長率 (前期比)	+37.59%	—
粗利率 (Gross Margin)	25.13%	17.47%
営業利益率 (Operating Profit Margin)	10.75%	▲10.70%
純利益率 (Net Profit Margin)	9.97%	▲10.16%
ROE (自己資本利益率)	3.45%	▲2.64%
ROA (総資産利益率)	2.91%	▲2.29%
総資産回転率 (Asset Turnover)	0.29x	0.23x
流動資産回転率 (Current Asset Turnover)	0.33x	0.26x
DSO 売掛金回転日数	107.10 日	81.88 日
DPO 買掛金回転日数	251.95 日	252.90 日
DIO 在庫回転日数	198.77 日	—
負債資産比率 (D/A Ratio)	15.56%	13.32%
自己資本比率 (Equity Ratio)	84.44%	86.68%
流動比率 (Current Ratio)	5.62x	6.48x
当座比率 (Quick Ratio)	4.86x	5.30x
実質有利子負債	ゼロ	ゼロ

### 【財務トレンド・グラフ】

## Shanghai Rishang Automotive Rubber Parts Co., Ltd. — Revenue & Operating Performance | FY2023-FY2024 (Non-consolidated)

Source: NRating analysis based on local-source financial data | \* = Most Recent Fiscal Year | Currency: RMB Thousand



### 【財務ノート】

収益性：FY2024 の売上は RMB 28,059 千元（前期比+37.59%）と急回復局面にあり、純利益は RMB 2,798 千元（前期比+235.10%）と前期純損失 RMB ▲2,071 千元からの大幅な黒字転換を実現した。粗利率は FY2023 17.47% → FY2024 25.13%（+7.66pp）と改善し、純利益率も FY2023 ▲10.16% → FY2024 +9.97%（+20.13pp）と大幅改善した。営業利益は FY2023 RMB ▲2,182 千元 → FY2024 RMB 3,016 千元と黒字転換し、本業収益力は回復している。但し FY2023 赤字計上を踏まえれば、当社の収益安定性は 2 期分のトレンドのみでは見極めが限定的であり、景気感応度・顧客集中度に応じた年度間変動の継続性は不明。

流動性：流動比率 5.62x・当座比率 4.86x と極めて高い水準を維持。現預金残高は FY2023 RMB 58,128 千元 → FY2024 RMB 64,359 千元（+10.72%）と増加し、純粋なキャッシュポジションは厚く確保されている。FY2024 期末の現預金は総資産の 67.0%を占め、運転資金・短期支払能力は十分な余裕を持つ。

レバレッジ：負債資産比率は FY2023 13.32% → FY2024 15.56%（+2.24pp）とわずかに上昇したが、依然として極めて低水準である。短期借入金・長期借入金ともゼロを継続し、有利子負債総額はゼロ。負債項目はほぼ買掛金（FY2024 RMB 14,502 千元・負債総額の 97.0%）のみで構成され、利息支払負担は実質ゼロ・財務費用は受取利息超過（FY2024 RMB ▲1,728 千元）となっている。

資産効率：DSO（売掛金回転日数）は FY2023 81.88 日 → FY2024 107.10 日（+30.80%・+25.22 日）と長期化した。DPO（買掛金回転日数）は FY2024 251.95 日と中国製造業一般水準（60-120 日）を大幅に上回る水準を維持し、前期（DPO 252.90 日）からの変動は限定的（▲0.38%）。DIO（在庫回転日数）は FY2024 198.77 日と在庫流動性は中央値を下回る水準。DPO 極端な長期化は親会社（Otsuka Technology Japan）または日系系列内仕入における支払猶予を含む可能性が高く、独立第三者取引としての実質性評価には留保が必要。

税務→コンプライアンス：法人税負担は FY2023 RMB 4 千元 → FY2024 RMB 247 千元と利益黒字転換に伴い増加。税務信用格付は 2017・2018・2019・2021・2022・2024・2025 年が A 等級公示、2020 年・2023 年が N/A 表記となっており、9 期中 7 期で最高位 A 格付を継続している。

補足：本財務分析は FY2023・FY2024 の 2 期分 BS・PL に基づく。中国の会計慣行上、キャッシュフロー計算書は本調査範囲には含まれていない。FY2023 赤字計上および FY2024 黒字転換の構造的要因（売上回復・粗利率改善・販管費低下）は確認されたが、収益安定性の中長期トレンド評価には更に複数期のデータ蓄積が必要である。

## §15 カントリーリスク

### 【主要格付機関評価比較】

This report is furnished by Naker Rating K.K. in STRICT CONFIDENCE at your request for your exclusive use as an aid in determining the advisability of granting credit or insurance, and for no other purpose. Naker Rating K.K. does not guarantee the correctness of this report and shall not be liable for any loss or injury caused by the neglect or other act or failure to act on the part of said company and/or its agents in proceeding, collecting or communicating any information.

機関	格付	評価軸・特徴
Coface	A4 (許容範囲)	Acceptable・企業デフォルト確率はやや高め。中国企業の支払不履行リスクは中程度との評価
Allianz Trade	B2 (Medium Risk)	中国マクロ環境の構造的脆弱性（不動産・地方政府債務）反映。輸出企業向け与信は概ね可能
Atradius STAR	4 (Moderate-Low Risk)	中国に対する transfer risk・主権リスクは中程度。送金制限は資本取引中心、貿易取引は通常運用可
NEXI / OECD	OECD Category 2	本邦企業の中国向け貿易保険は通常水準で利用可能。中国向け貿易信用は枠組的に許容される

### 【マクロ経済ベースライン】

中国の GDP 成長率は 2024 年に約 5.0%を達成したが、2025-2026 年は不動産セクター下振れ・米中貿易摩擦・地方政府債務問題により減速基調が継続する見通しである。Coface の 2026 年 Risk Review では『中国の有機的減速』を予想し、公式目標 5%の達成には更なる財政刺激策が必要と分析している。中国は 2024 年 11 月に 5 年間で RMB 10 Trillion (GDP 比 7.5%相当) の地方政府債務スワップ計画を発表し、地方財政リスクの体系的処理を進めている。当社が属する自動車部品製造業は内需密着型産業（中国国内自動車生産・販売）と輸出向け（米中関税・欧州・東南アジア需要）の両面に分かれ、内需縮小局面では川下 OEM 受注の絞り込み影響を受けやすい業種である。

### 【外国為替・送金リスク】

人民元 (CNY) は管理通貨であり資本取引には制限がある。USD/CNY は 2025 年末に心理的節目の 7.00 を割り込んだ後、2026 年第 1 四半期は 7.05-7.15 のレンジで推移している。経常取引（貿易代金）送金は管理下にあるものの、突然の停止リスクは低い。当社は中国内資 WFOE（外商独資企業）・輸出入権保有であり、配当送金には外貨管理局 (SAFE) の承認手続きが必要となる。親会社 (Otsuka Technology Japan) への利益送金は通常 Q4-翌年 Q2 のサイクルで進められると見られるが、本調査範囲では送金履歴・配当政策は非開示。

### 【政治・制度リスク】

米中貿易摩擦は 2025 年 4 月時点で米国の対中関税 145%（中国側報復関税 125%）に達したが、その後の段階的緩和交渉により 2026 年 5 月時点で米国 30%/中国 20%水準への引下げが進行している。当社の事業は中国内需向け（自動車部品 → 中国 OEM 工場）が中核と推定されるが、輸出比率・輸出向け売上構成は本調査範囲では非開示。中国は反外国制裁法・反スパイ法・データセキュリティ法等の法執行を強化しており、外資系企業のデューデリジェンス・内部監査には一定の制度的制約がある。

### 【構造的リスク要因】

中国は不動産セクター下落の長期化・地方政府財政逼迫・中小商業銀行不良債権累積という 3 つの構造的リスクを抱える。当社は実質無借金構造のため銀行依存リスクは内在的に低いが、川下顧客（自動車 OEM・自動車部品 Tier-1 サプライヤー）の景況感の影響は直接受ける構造である。中国 NEV（新エネルギー車）市場シェア急拡大（2024 年に自動車販売 40.9%）に伴い、内燃機関車向け部品需要は段階的減少局面にあり、当社の製品ラインの電動車対応化は中長期的競争力の核心要素である。

### 【与信実務示唆】

中国は OECD カテゴリー2 であり、本邦企業が中国内資企業と取引する場合の一般的な与信枠組みは利用可能である。当社のような無借金・税務 A 継続・ネガティブ情報なしの中堅日系 WFOE に対しては、オープンアカウント 60-90 日を基本とした通常の貿易信用供与が枠組み的に許容される。但し FY2023 赤字計上による収益年度間変動・親会社財務開示限定・支払サイト長期化 (DPO 252 日) の質的負荷を踏まえ、リスク悪化兆候顕在化時には前払比率引上げ・取引枠縮小・貿易保険活用への切替を検討すべきである。

## §16 NR 信用→メンタリー

### §16-1 事業概要と市場ポジション

当社は 1999 年 11 月に上海市松江区新橋鎮で設立された有限責任公司 (外国法人独資) であり、業歴 26 年を有する。主要事業は自動車用ゴム/プラスチック成型部品 (ホース・パッキン・リング・防振/絶縁/シール/断熱部品) の製造であり、ゴム/プラスチック金型の製造販売を補完業務として展開している。業種→ードは CN SIC C2919 『その他ゴム製品製造業』に分類される。Otsuka Technology Co., Ltd. (日本) が単独で 100% 出資する独資外商投資企業 (WFOE) として運営されており、日系自動車 OEM および日系部品 Tier-1 サプライヤー向けの中国現地供給拠点としての位置づけが推定される。登記資本金 (USD 8,100,000) 水準は業界内上位 3.56% に位置し、業界中堅クラスの上位企業に区分されるが、絶対水準では中国自動車部品業界 Top 層との規模差は依然として大きい。経営陣は法定代表者 Liu Yingjun 氏 (董事長) ・ Da Zhongliang 氏 (副董事長) ・ Du Bianjiangshi 氏 (董事) ・ Qing Shuichuanqi 氏 (監督役) の 4 名体制である。

### §16-2 財務評価

FY2024 業績は売上 RMB 28,059 千元 (前期比+37.59%) ・純利益 RMB 2,798 千元 (前期比+235.10%) と前期赤字からの強い回復局面にある。粗利率は FY2023 17.47% → FY2024 25.13% (+7.66pp) と改善し、純利益率も FY2023 ▲10.16% → FY2024 +9.97% (+20.13pp) と大幅改善した。営業利益は FY2023 RMB ▲2,182 千元の損失計上から FY2024 RMB 3,016 千元へ黒字転換し、本業収益力は回復している。

流動性面では FY2024 末で流動比率 5.62x ・当座比率 4.86x と極めて高い水準を維持しており、現預金残高は RMB 64,359 千元 (総資産の 67.0%) と十分。短期支払能力・運転資金余裕は良好である。レバレッジ面では負債資産比率 15.56% ・自己資本比率 84.44% ・実質有利子負債ゼロという極めて保守的構造を継続している。

NRPD FS Advance v0.1 モデルに基づく評価では、構造指標 (収益力・運転資本基盤) は前期赤字計上を反映した低水準域に位置するが、体質指標 (極めて低いレバレッジ・潤沢な流動性) は Low 帯に位置している。両軸の整合性に乖離があり、会計品質フラグ (売掛金過大・在庫過大・現預金薄等) はいずれも該当しないが、DPO 251.95 日の継続は仕入猶予の質的検証が必要となる項目である。結果として最終 NRPD レンジは 1.5-3.0% (Moderate) と判定する。FY2023 赤字計上による収益年度間変動の継続的見極めが今後の評価軸となる。

### §16-3 リスクと安定性

第 1 のリスクは FY2023 赤字計上による収益安定性の見極め未確立である。FY2023 に売上 RMB 20,393 千元・純損失 RMB ▲2,071 千元を計上し、FY2024 に売上 RMB 28,059 千元 (+37.59%) ・純利益 RMB 2,798 千元 (+235.10%) と急回復したが、2 期分のトレンドのみでは中長期の収益安定性・景気感応度は不透明。売上規模の小規模性 (売上 RMB 28M = JPY 約 6.1 億円) も収益変動の振幅を増幅させる構造的要因である。

第 2 のリスクは 100% 親会社 (Otsuka Technology Japan) の財務開示限定である。親会社単独の財務状況・業績規模・連結グループ構造・上場有無は本調査範囲では非開示であり、当社信用基盤の親会社支援能力依存度に対する独立検証は困難。DPO 251.95 日の極端な長期化は親会社または日系系列内仕入の支払猶予を含む可能性があり、親会社サポートの実態が DPO 構造に内在化している場合、親会社財務状況悪化時の DPO 短縮要求リスクが顕在化する。

第 3 のリスクは経営陣の関連会社多数兼任である。法定代表者 Liu Yingjun 氏は当社の他にも 7 社以上のゴム・プラスチック製造関連企業の法定代表者・株主を兼任しており、事業ドメイン重複・関連当事者間取引の独立

This report is furnished by Naker Rating K.K. in STRICT CONFIDENCE at your request for your exclusive use as an aid in determining the advisability of granting credit or insurance, and for no other purpose. Naker Rating K.K. does not guarantee the correctness of this report and shall not be liable for any loss or injury caused by the neglect or other act or failure to act on the part of said company and/or its agents in proceeding, collecting or communicating any information.

性評価は本調査範囲では未確認。監督役 Qing Shuichuanqi 氏も関連会社 Shanghai Otsuka Rubber & Plastics の監督役を兼任しており、独立第三者性の確保の点で限定的な体制と評価される。

緩和要因としては、①業歴 26 年の事業継続実績と日系自動車部品サプライチェーンでの実績蓄積、②実質無借金・現預金 RMB 64M 保有・自己資本比率 84%の極めて健全な財務体質、③税務 A 等級継続（9 期中 7 期）・税務違反ゼロ・行政処分ゼロ、④Otsuka Technology Japan 100%親会社による資本基盤の整序性、⑤ISO 14001 相当の環境管理体系認証・ISO 9001 相当の品質管理体系認証の取得、が挙げられる。これらは当社の信用基盤を構造的に支える要素であり、特に親会社の 100%出資構造・実質無借金構造は当社の信用評価にとってのプラス要素である。

#### §16-4 業界・外部環境

中国の自動車部品市場は 2024 年 USD 134.0 Billion 規模・2025-2035 年 CAGR +5.9%と安定成長が見込まれている（MRFR）。中国は世界自動車生産シェア 29%を占める世界最大の自動車製造国であり、自動車用ゴム成型部品市場でも Asia Pacific 地域シェア 43%の中核市場である。但し NEV 移行加速（2024 年 NEV シェア 40.9%）に伴い、内燃機関車向け部品需要は段階的減少局面にあり、当社の製品ラインの電動車対応化（バッテリーシール・モーター防振・絶縁部品等）は中長期競争力の核心要素となる。

中国のカントリーリスクは OECD カテゴリー2・Coface A4 と中程度であり、本邦企業の中国内資企業向け与信は枠組み的には可能。当社のような無借金・税務 A 継続・ネガティブ情報なしの中堅日系 WFOE に対しては、オープンアカウント 60-90 日を基本とした通常の貿易信用供与が運用可能。米中相互関税の段階的緩和（2025 年 4 月 145%→2026 年 5 月 30%）は中国向け輸出環境の改善要因となるが、不動産セクター下振れ・地方政府債務問題は中国マクロ需要の構造的下方圧力として継続する。

#### §16-5 信用格付けと結論

以上の分析に基づき、当社に NR3（Moderate Risk）を付与する。当社の定量指標（業歴 26 年・売上 RMB 28.1M・純利益率 9.97%・自己資本比率 84.44%・実質無借金・流動比率 5.62x）および定性要因（Otsuka Technology Japan 100%親会社・税務 A 継続・ISO 認証保有・ネガティブ情報なし）は計算上は NR4 寄りの水準にあるが、FY2023 赤字計上による収益安定性が見極めが 2 期分のトレンドのみでは未確立である点・売上規模の小規模性・親会社財務開示限定の質的負荷を踏まえ、保守的に NR3 を付与する。

NRating Operating Limit（推奨）は JPY 15,000,000（per counterparty）とする。これは FS Model Ver.2 計算上の Net per payee（JPY 13.38M）水準を基底とし、FY2023 赤字計上による収益年度間変動・支払サイト長期化（DPO 252 日）・親会社財務開示限定の質的負荷を踏まえた保守的水準である。現地推奨額（RMB 100-150 万円・JPY 21.8-32.7M）に対しては約半額相当の保守値となるが、当社の事業規模（売上 RMB 28M）に対しては適切な水準と判断する。FY2025 業績で連続黒字が確認され収益安定性が再確認された段階で、NR4 への格上げおよび Operating Limit の引上げを検討することが妥当である。

### §17 NR 評価マトリクス

評価軸	ス→ア	根拠
事業規模	★★★☆☆	売上 RMB 28.1M（JPY 約 6.1 億円）・従業員 58 名・有形固定資産 RMB 11.2M。業界中堅クラス上位だが、絶対水準では業界 Top 層と規模差大。日系自動車部品 WFOE 中堅小規模水準
収益性	★★★★☆	純利益率 9.97%・営業利益率 10.75%・ROE 3.45%。FY2024 黒字転換は確認されたが、FY2023 純損失 RMB ▲2,071 千元計上を踏まえれば収益安定性が見極め未確立。粗利率 25.13%は業界一般水

		準の中上位
流動性	★★★★★	流動比率 5.62x・当座比率 4.86x と極めて高水準。現預金 RMB 64.4M 保有（総資産 67.0%）。短期支払能力は良好な業界トップクラス
レバレッジ	★★★★★	実質無借金（短期・長期借入金ゼロ）・自己資本比率 84.44%・負債資産比率 15.56%（うち負債項目はほぼ買掛金のみ）。レバレッジは業界最低水準で、財務独立性は極めて高い
CF 安定性	★★★☆☆	営業利益は FY2023 RMB ▲2,182 千元 → FY2024 RMB 3,016 千元と黒字転換したが、2 期分の CF トレンドのみでは安定性評価は限定的。中国会計慣行上 CF 計算書非開示も判定材料制約
外部リスク	★★★☆☆	中国 OECD カテゴリー2・Coface A4。米中関税摩擦・NEV 移行加速・不動産セクター下振れによる外部環境変動リスクは中程度。日系自動車 OEM の中国生産現地化動向に連動

## §18 情報出典

レイヤー	プロバイダー / ソース	取得データ
Local Provider	Confidential (withheld at NRating request)	会社登記情報 / 株主・役員情報 / BS・PL (FY2023・FY2024 2 期分) / 業種統計 / 訴訟・行政処分・抵当・税務記録 / 市場監督現地検査記録 / 税務信用格付 / 関連会社情報 / 資格・認証情報
Official / Public	国家企業信用情報公示システム・国家知識産権局・国家税務総局・最高人民法院・地方人民法院公告システム・市場監督管理局検査記録・国家外貨管理局・上海市市場監督管理局	統一社会信用 → ード・登記住所・経営範囲・税務信用格付・特許/商標公告・判決公開・開廷通知・市場監督現地検査結果・行政処分公告・上場有無確認
Naker Overlay	Naker Rating K.K. (NRating)	NRPD (FS Advance v0.1) ・ NRating (NR3) ・ 与信限度額 (FS Model Ver.2) ・ NRPD → メンタリー・NR マトリクス・経済安全保障スクリーニング (Web search basis, screening date: 2026/5/24) ・ NR ESG 評価 (Indicative)

## §19 NR ESG 評価

評価方式: Indicative (中堅日系 WFOE・公開開示が限定的なため簡易評価) | 評価日: 2026 年 5 月 24 日

Cat.	評価項目	ス → ア	根拠
------	------	-------	----

This report is furnished by Naker Rating K.K. in STRICT CONFIDENCE at your request for your exclusive use as an aid in determining the advisability of granting credit or insurance, and for no other purpose. Naker Rating K.K. does not guarantee the correctness of this report and shall not be liable for any loss or injury caused by the neglect or other act or failure to act on the part of said company and/or its agents in proceeding, collecting or communicating any information.

E	環境違反 (Environmental violations - negative check)	5	§3.7 Environmental Penalty 該当なし・§12 環境処分なし・市場監督現地検査クリーン (§11 参照)
E	環境認証 (Environmental certification)	6	ISO 14001 相当の環境管理体系認証 (11724EU0054-01R2M・2026/1/19-2027/1/24) 保有・汚染物排出登記証取得・自動車用ゴム製品製造業として基本的環境管理体制は整備
S	労働紛争 (Labor disputes - negative check)	3	2010年・2016年・2018年・2020年・2024年・2025年と計6件の労働関係訴訟(労働契約紛争5件+健康権紛争1件)が約15年にわたり恒常発生。確定判決・執行記録には至っていないが頻度は業界一般水準を上回る
S	従業員関係 (Employee relations)	4	従業員数58名の小規模企業として労働紛争の継続発生は人事管理・労務体制の構造的課題を示唆。但し従業員管理は継続中で休止状態ではない
G	制裁・→ンプライアンス (Sanctions / compliance - negative check)	5	DOD 1260H 含む7制裁・輸出管理リスト全クリア (§20 参照・主体企業・主要人物4名)
G	財務透明性 (Financial transparency)	5	FY2023・FY2024の2期BS/PLは現地調査範囲で開示(中国GAAPベース・単体)。但しCF計算書非開示・親会社単独財務非開示の制約あり
G	ガバナンス独立性 (Governance independence)	3	法定代表者 Liu Yingjun 氏は当社の他にも7社以上の関連ゴム・プラスチック製造企業の法定代表者・株主を兼任。監督役 Qing Shuichuanqi 氏も関連会社で監督役兼任。独立第三者性の確保は限定的
G	不正・スキャンダル (Fraud / scandal - negative check)	5	§3.13 重大違法企業名簿該当なし・公開メディア上のネガティブ報道なし

ESG Score Calculation: 有効項目: E-1(5) + E-2(6) + S-1(3) + S-2(4) + G-1(5) + G-2(5) + G-3(3) + G-4(5) = 36 点。  
有効分母: 8 項目 × 10 = 80。標準化ス→ア: 36 / 80 = 45.0% → ESG Grade D (Multiple risk indicators identified)。

注記: 本 ESG 評価は公開情報および現地調査データに基づく指標的評価である。NRating 信用格付とは独立しており、信用格付の調整には使用しない。当社は重大な ESG 違反は確認されていないが、労働紛争の継続発生 (S-1) ・経営陣関連会社多数兼任 (G-3) の課題があり、ESG 関連の能動的公開開示も限定的である。ガバナンス独立性・人事労務管理の透明性確保が中長期的な ESG 改善課題と評価される。

## §20 経済安全保障スクリーニング (制裁・輸出管理)

This report is furnished by Naker Rating K.K. in STRICT CONFIDENCE at your request for your exclusive use as an aid in determining the advisability of granting credit or insurance, and for no other purpose. Naker Rating K.K. does not guarantee the correctness of this report and shall not be liable for any loss or injury caused by the neglect or other act or failure to act on the part of said company and/or its agents in proceeding, collecting or communicating any information.

リスト名	結果	備考
BIS Entity List (U.S. Dept. of Commerce)	No record found	主体企業・親会社・主要人物 3 名いずれも掲載なし
OFAC SDN List (U.S. Dept. of Treasury)	No record found	主体企業・親会社・主要人物 3 名いずれも掲載なし
OFAC Non-SDN (incl. NS-CMIC / HK-EO13936)	No record found	中国軍民融合企業リスト・香港関連制裁いずれも該当なし
DOD 1260H List (U.S. Dept. of Defense, CMC)	No record found	中国軍事関連企業リスト該当なし。自動車用ゴム部品製造は十大軍工集団との直接的関連性確認されず
METI Foreign User List (Japan)	No record found	経産省外国ユーザーリスト該当なし
EU Consolidated Sanctions List	No record found	EU 制裁統合リスト該当なし
UN Security Council Sanctions List	No record found	国連安保理制裁リスト該当なし

### 【業界・管轄リスクノート】

当社は自動車用ゴム/プラスチック成型部品製造業 (CN SIC C2919) であり、製品は民生向け自動車部品 (ホース・パッキン・シール・防振部品) が主体。特定のデュアルユース品目 (特殊化学品・精密機械・半導体製造装置・通信機器等) には該当しない。経営範囲 (自動車用ゴム成型部品・ゴム/プラスチック金型製造・関連製品販売) は民生分野に限定され、軍事・防衛・宇宙・原子力等の戦略物資取扱は登記範囲外である。

当社の親会社 Otsuka Technology Co., Ltd. は日本法人であり、本調査範囲では同社の上場有無・財務状況・グループ全体構造は非開示だが、日本国内法人として日本の制裁・輸出管理法令の下で活動している。日系自動車部品サプライチェーンの中国現地拠点として、日本側の輸出管理・取引先デューデリジェンスの体系内に組み込まれている可能性が高い。直近の関連エンフォースメント事案 (中国自動車部品業界) では特段の制裁措置は確認されない。

### 【主要人物スクリーニング】

Liu Yingjun 氏 (董事長・法定代表者)・Da Zhongliang 氏 (副董事長)・Du Bianjiangshi 氏 (董事)・Qing Shuichuanqi 氏 (監督役) の 4 名について、上記 7 リストおよびネガティブメディアでの該当は確認されない。Liu Yingjun 氏の関連会社 (Shanghai Otsuka Rubber & Plastics・Shanghai Xinli/Xinyi/Xinchong Rubber & Plastic・Shanghai Longli Rubber & Plastic・Shanghai Haohua Rubber & Plastic・Shanghai Changna Industry & Trade 等 7 社以上) についても 7 リスト該当なしを確認した。

免責事項: 本スクリーニングはウェブ検索ベースであり、商用⇒ンプライアンスツール (World-Check、Refinitiv 等) の代替ではない。制裁リストは頻繁に更新されるため、取引開始時および取引継続中は定期的な再スクリーニングを推奨する。法的な制裁⇒ンプライアンスの最終判断は顧客企業の法務・⇒ンプライアンス部門が行うべきである。

*End of NRating report.*